

買い物客笑顔の列

「黒潮」益城店が再開

熊本地震で被災し、にぎわった。

休業していたスーパーマーケット「黒潮本流市場益城店」(益城町惣領)が15日、1年11カ月ぶりにオープンし、多くの買い物客で

午前9時の開店前には、100人以上が行

列。1時間前から先頭

に並んだ梶川恭子さん

(85)「同町安永」は

「地震後は遠くまで買

い物に行っていたので助かります」とほっとしていた。

売り場面積は地震前と同じ約1千平方メートル。

新鮮食品や日用品など約2万点が並ぶ。昨年

10月に隣接する「益城復興市場・屋台村」が

閉鎖した後、大規模半壊した旧店舗の建て替えを進めていた。

坂井信店長(36)は

「遠くへ引っ越した人も多いし、どのくらい

お客さんが戻ってくる

か心配だが、地震前のように気軽に買い物を楽しんでもらいたい」と話していた。

グランドオープンの

16日には、午前8時45

分からテープカットな

どのセレモニーがある。

(立石真一)



開店直後から多くの買い物客でにぎわう黒潮本流市場益城店の店内=15日、益城町